

4/2 (土) 午前 11 時～
除幕式を行います

2016 (平成 28) 年 3 月 22 日

ウエルネット 障がい者就労支援事業所 らくわ

“働く” への第一歩 障がい者就労支援事業所 らくわ

年々、増加している就労希望の障がい者に対して、受け入れ側の企業はまだまだ理解・取り組みが十分ではないのが実情です。株式会社ウエルネットは昨年 10 月に「障がい者就労支援事業所 らくわ」を開設し、働くことに不安のある障がい者にも、働く機会を提供し始めました。今回、関係者・近隣住民の代表・民生委員の皆さまにお披露目するべく本年 4 月 2 日、除幕式を開催させていただきます。

同事業所は、障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスのうち「就労移行支援」および「就労継続支援 B 型」の事業を一体的に行う多機能型で、一般の事業所へ就職するための職業訓練施設という大きな役割を担っています。利用契約をされた方が通所し、作業しながら、それぞれのペースに合わせた指導・支援を受け、「働き続ける」ための気力・体力・自信を養います。また、一般就労が難しい方でも、生産活動を通して社会とのつながりを持ちながら働き続けられる場所でもあります。

除幕式日程

2016 年 4 月 2 日 (土)

11 時～11 時 30 分 除幕式

11 時 30 分～12 時 事業所内見学

12 時～ 昼食・交流会

場所：障がい者就労支援事業所 らくわ

(ウエルネット 物流センター敷地内)

〒620-0063 滋賀県大津市横木 2-5-5



▲「らくわ」での作業の様子

除幕される看板は秋田県のとある山小屋に眠っていた樹齢 300 年の天然秋田杉を使用。縁があつてこの地に運ばれ、「らくわ」の書体は初代 医療法人社団洛和会専務理事の手によるものです。

<本件に関する問い合わせ先>

障がい者就労支援事業所 らくわ

077 (510) 0112 <担当：谷本>

<http://www.welnet.co.jp/rakuwa/>

障がい者就労支援事業所”らくわ”

従業員スタッフ：5 名

利用者定員：就労移行支援 10 名、
就労継続支援 B 型 10 名

現在の利用者：8 名 (4 月開始の方も含む)

株式会社ウエルネット

創業：1984 (昭和 59) 年 3 月

資本金：3,000 万円。

従業員数：255 名 (うち正規職員 105 名)

資料

「らくわ」誕生のいきさつ

当初、宇治市に障がい者就労支援施設を立ち上げるお手伝いをしておりましたが、諸般の事情で事業の目処が立たず、NPO 法人は計画の白紙撤回、法人の解散という苦い経験をしました。当時お手伝いしていたメンバーの一人の守本は「いつか障がい者の就労の場を…」という思いを胸に秘めていました。ウエルネット社長に就任し、自社の事業を見渡した時に、当時を思い起こし、いままで外注していたレンタル福祉用具の消毒を障がい者の人たちでできないかと考えました。同じ事業をしている埼玉県の障がい者就労支援事業所を視察したことをきっかけに、昨年4月に開設準備室を立ち上げ、事業所認可作業に着手、同年10月、障がい者就労支援事業所 らくわの開設となりました。

「らくわ」の思い

「らくわ」は株式会社ウエルネット物流センターの敷地内にあるため、職員と同じ門をくぐって通所をします。スーツを着た営業マンが時々事業所をのぞいたり、職員が商品の出入庫作業で敷地内を行き来したり、外部の業者がトイレを借りに立ち寄ったりという風景がごく自然に日常の中にあります。「働きたい」という思いを持つ全ての障がい者に門戸を開き、より企業に近い空気間の中で感性を養い、成長して行ってほしいと願っています。

株式会社ウエルネットが所属する洛和会ヘルスケアシステムには、現在約70人の障がい者が働いています。今後、「らくわ」で訓練を終えた障がい者の方たちが洛和会ヘルスケアシステムを含む一般事業所で生きがいをもちながら、働いていけるように支援をしていきます。また、私たちの活動が、一般社会に認知され、多くの組織で障がい者のための仕事の切り出しを行い、一人でも多く受け入れられることを望んでいます。

- 「障がい者就労支援事業所 らくわ」は株式会社ウエルネットの消毒事業部門として立ち上げました。今後の展開としては、株式会社ウエルネットから独立するか、社会福祉法人化するか可能性はあるものの、今のところ未定です。
- 株式会社ウエルネットは洛和会ヘルスケアシステムの一員として、主に介護用品のレンタル事業、デイセンター、グループホーム、ヘルパーステーション、居宅介護支援事業所などを行っています。